

# 白石地区 地域づくり 協議会だより

白石地区地域づくり協議会

〒753-0046  
山口市本町1-1-25  
白石地域交流センター内  
TEL 083-941-5959  
FAX 083-941-5966



http://www.y-shiraishi.net/  
携帯・スマホからは上のQRコードでアクセス!

2017年3月1日号 Vol.45

白石2丁目(撮影/吉村哲明)



## 「SLやまぐち号」 おもてなし作戦を決行します!!

決行日 3/19日

山口駅11:11着 ▶ 11:13発

発着時間が  
変わりました

着ぐるみたちが  
たくさん来るよ♪

みなさんのご参加  
お待ちしております♪

### 3月の運行予定日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

※○は運行日

11時過ぎと17時過ぎに  
白石地区内を通過します

来場者には  
「SL写真のしおり」を  
プレゼント

## 男性料理教室を開催しました

平成29年1月28日(土)、交流センター調理室において、男性を対象とした料理教室を開催しました。野菜たっぷりの減塩料理を皆さんで調理しました。当日のメニューの中から、「鯖のゆずみそ焼 蒸し野菜添え」のレシピを紹介するので、ぜひ作ってみてくださいね。



熱心に調理する参加者の皆さん



講師：食生活改善推進協議会  
植田会長

## 食推だよりその24 減塩レシピ作ってませんか? ～減塩推進事業～

### 鯖のゆずみそ焼 蒸し野菜添え

【材料】	(4人分)	【作り方】
ゆず皮	2g	①ゆず皮をせん切りにし、Aと合わせる。 ②鯖を盛りつけたときに上になる方に①を塗る。はなっこりーは3cm程度に、しいたけは一口大に切り、Bと合わせてホイルに包む。 ③魚焼きグリルを熱し、鯖を焼く。ホイルで包んだ野菜も一緒に入れて蒸し焼きにする。
A 白みそ	小さじ4	
みりん	小さじ1	
鯖	4切れ	
はなっこりー	60g	
しいたけ	4枚	
B ゆず汁	小さじ1	
しょうゆ	小さじ1/2	
かつおぶし	1パック	



ゆずの香りで季節感を出すとともに酸味が食欲増進。  
季節の野菜も添えて見た目も華やかに♪  
☆栄養 カロリー 135kcal 塩分 0.6g (1人分)

## すっきりボディを目指す会を開催しました!

平成29年2月18日(土)、講師に青木邦男氏をお迎えし、「手軽にできるレジスタンストレーニング」について学びました。

次回、3月17日(金)は最終回です。9ヵ月間、講座に参加して「健康づくり」を実践してこられた皆さんに修了証を授与します。

来年度も「チャレンジ健康づくり」を開催します。開講は、7月15日(土)、全10回。募集等、詳細は本年6月に地域づくり協議会だより等にてご案内します。楽しみにお待ちくださいね!

講師：山口県立大学  
名誉教授 青木邦男氏

みなさん  
真剣です

チャレンジ健康づくり実行委員会  
実行委員長 山本康夫氏

第34回 奇兵隊3代目総管 赤禰武人<sup>あかねたけと</sup>⑦ ～奔走～

捕縛

慶応元年(1865)1月、大田・絵堂の戦いが勃発。前年の高杉晋作<sup>たかすぎんざく</sup>による功山寺決起の後、奇兵隊軍監<sup>やまがたありとも</sup>の山縣有朋らは、保守派の萩政府軍を撃破します。こうして藩内では、武備恭順を唱える改革派が政権を握り、幕府に対して謝罪恭順の姿勢を見せていた保守派は失脚し、棕梨藤太<sup>むくなしとうた</sup>らは、獄へとつながれることになるのです。

その頃、武人は、幕府との戦いを避けるため、薩摩藩<sup>さいごうたかもり</sup>の西郷隆盛らと薩長連合を推し進めようと考えていました。そこで彼は、この年2月8日、下関の豪商・白石正一郎<sup>しろいししょういちろう</sup>の屋敷で、長府藩の時田少輔<sup>ときたしょうすけ</sup>、薩摩藩の吉井幸輔<sup>よしいこうすけ</sup>、土佐藩の中岡慎太郎<sup>なかおかしんたろう</sup>らと連合成立に向けて協議をしますが、結局、実現には至りませんでした。



白石正一郎邸跡(下関市)

そして、3月10日、武人は久留米藩の淵上郁太郎<sup>ふちがみいくたろう</sup>とともに京都へ向かいます。この時身の危険を感じていた武人は、紫屋和平<sup>むらさきやわへい</sup>、郁太郎は松屋長兵衛<sup>まつやちやうべえ</sup>と変名します。そこで11日に上京した隆盛と会合の時を待ち、27日、大坂新地の妓楼周防屋で面会が実現。ところが、この会談後、武人と郁太郎

は、当時、志士たちの動きに対し厳重な警戒を張っていた幕府の役人によって捕えられ、京都の六角の獄へとつながれることになるのです。

帰郷

11月3日、約半年間投獄されていたふたりは、釈放されます。

その頃幕府は、藩論が武備恭順に統一され、不穏な動きをする長州藩に対し、第二次長州征伐のため兵を進めようとしていました。

そこで武人は、この戦いを回避するため、幕府の大目付<sup>ながいなおむね</sup>・永井尚志に面会。長州藩との交渉役を申し出たのです。しかし、その頃長州藩は、幕府との交渉役についていた宍戸璣<sup>ししどたまき</sup>と、副使の楢取素彦<sup>かとりもとひこ</sup>が拘束されたため、ついに戦いに応じることを決定したのでした。

一方、広島で釈放された武人と郁太郎は、阿月へと戻り、秋良敦之助<sup>あきらあつのすけ</sup>を訪ねます。この時、克己堂の友人たちは、彼らの身を案じ、しばらく姿を隠すようにすすめましたが、武人の意志はあくまで幕府との戦いを回避するという考えでした。しかし、その考えは、藩には受け入れられず、その後彼は、妻マキと娘リウが住む、故郷柱島へと戻ることになったのでした。

明治維新150年記念講演を開催しました

「吉田松陰～至誠を貫いたその生涯～」

2月11日(土・祝)、松前了嗣<sup>まつまえりょうじ</sup>氏を講師にお招きして講演会を開催しました。

多数の来場者があり、大盛況でした。



たくさんのご参加  
ありがとうございます



明治維新150年記念講演のお知らせ

「長州ファイブ  
～近代日本の基礎を築いた若者たち～」

松前了嗣氏を講師にお招きし、講演会を開催します。

講師：松前 了嗣

日時：平成29年3月4日(土) 13:30～

場所：白石地域交流センター 2階講堂

申込：白石地区地域づくり協議会(TEL 941-5959)

白石地域交流センター(TEL 922-0381)

参加無料  
学生さんも  
大歓迎!

